

1、み言葉を書いて覚えましょう。

創世記12・2

2、聖書を読み、質問に答えましょう（創世記12・1～9）。

① 神様は、アブラムに何と言われましたか。

・1節 どこに行くのでしょうか。

()

・2節 アブラムは、どうなるでしょうか。

()

・3節 すべての人々は、どうなりますか。

()

② 神の命令を聞いたアブラムは、…

・4節 どうしましたか。()

・7節 カナンに着いて何をしましたか。()

3、アブラムの生き方から、信仰について正しいと思うものを選んでみよう。

◆神様の言われたことに従うこと。 ◆自分が信じたいことを信じること。

◆神の約束を信じること。 ◆自分にとってつごうの良いことを信じること。

4、あなたも神のみ言葉を信じて生活したいですか。

()

★アブラムは、神のみ言葉を聞き、神の約束はその通りになることを信じて行動しました。そして、神様を信じる人のお手本となり、神様に喜ばれました。

③ 天の神様、私も神のみ言葉を信じて、従う者としてください。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

そうせい
創世記15・6

2、聖書を読み、質問に答えましょう（創世記15・1～6）。

①80才になったアブラムには、どのような問題がありましたか（2節）。

()

② 神様は、アブラムに何と言われましたか。5節の言葉を書き出してみよう。

()

③ アブラムは、神様に正しい人（義）と認められました。なぜでしょう（6節）。

()

3、神様は、どのような人を正しい人と認めてくださるでしょう。今日のお話を思い出しながら、いくつでも選んでみよう。

◎神の約束をあきらめないで信じ続ける人

◎自分で正しいと思うことをする人

◎自分で良いと思うことを信じる人

◎困ったことがあっても神様を信じ続ける人

◎人に良く思われている人

◎友だちに親切にする人

◎困っている人を助ける人

◎神様に従い続ける人

◎がまん強い人

◎キリストの十字架と復活を信じる人

◎人に迷惑をかけない人

◎良く勉強する人

◎神様を信頼する人

★ 神様がどのような人を正しい人とされるかは、人の思いとは違っています。

③ 神様、どのようなときもあなたの約束を信じる者としてください。そして、私も、あなたによって正しい者とされますように。アーメン。

1、み言葉^{ことば}を書^かいて覚え^{おぼ}ましょう。

そうせいき
創世記26・24

2、聖書^{せいしょ}を読^よみ、質問^{しつもん}に答^{こた}えましょう（創世記^{そうせいき}26・12～25）。

① イサクは、神様^{かみさま}に祝福^{しゅくふく}されて、どうなったでしょうか（12～14節）。

()

② ペリシテ人^{びと}は、イサクをどのように扱^{あつか}いましたか。

○仲良^{なかよ}しになった。 ○追^おい出^だした。 ○ねたんだ。 ○井戸^{いど}を埋^うめた。

○一^{いっしょ}緒^{しよ}に生活^{せいかつ}した。 ○井戸^{いど}を争^{あらそ}った。 ○意地悪^{いじわる}をした。 ○喜^{よろこ}んだ。

③ イサクは、どうしましたか。

○怒^{いか}った。 ○謝^{あやま}った。 ○戦^{たたか}った。 ○仕返^{しかえ}しをした。 ○けんかをした。

○引越^{ひっこ}しをした。 ○別^{べつ}の井戸^{いど}を掘^ほった。 ○井戸^{いど}をゆずった。 ○意地悪^{いじわる}をした。

3、イサクは、自分^{じぶん}が種^{たね}をまいた土地^{どち}や自分^{じぶん}が苦勞^{くろう}して掘^ほった井戸^{いど}にこだわりませんでした。なぜだと思^{おも}いますか。

◎ペリシテ人^{びと}とけんかをするのが怖^{こわ}かった。 ◎神様^{かみさま}が共^{とも}におられることを信^{しん}じていた。

◎祝福^{しゅくふく}してくださる神様^{かみさま}にお任せ^{まか}せていた。 ◎もつと良^よい土地^{どち}や井戸^{いど}があると思^{おも}った。

4、あなた^{じぶん}は、自分^{じぶん}が意地悪^{いじわる}をされたり嫌^{いや}がらせをされたなら、どうしますか。

☆どうする？

☆なぜ？

()

()

☆神様^{かみさま}が共^{とも}におられる人^{ひと}には、平安^{へいあん}と祝福^{しゅくふく}があります。



神様^{かみさま}、いつもあなた^{かみ}が共^{とも}におられることを信^{しん}じる者^{もの}としてください。そして、
柔和^{にゅうわ}な者^{もの}となり、神^{かみ}の祝福^{しゅくふく}をたくさん受^うけられますように。アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

創世記25・23

2、聖書を読み、質問に答えましょう（創世記25・19～34）。

① 双子の兄弟の名前を書いて、兄か弟か選んでみよう。

| | |
|--------------------------------|----------|
| ☆兄弟の名前は（25、26節）……………兄（_____） | 弟（_____） |
| ☆強くなるのは（23節）……………兄 | 弟 |
| ☆仕えるのは（23節）……………兄 | 弟 |
| ☆体が赤くて毛深いのは（25節）……………兄 | 弟 |
| ☆かかとをつかんでいたのは（26節）……………兄 | 弟 |
| ☆狩猟者で野の人は（27節）……………兄 | 弟 |
| ☆穏やかな人で天幕に住んだのは（27節）……………兄 | 弟 |
| ☆父イサクが愛したのは（28節）……………兄 | 弟 |
| ☆母リベカが愛したのは（28節）……………兄 | 弟 |
| ☆弱みにつけこんだのは（30、31節）……………兄 | 弟 |
| ☆長子の特権（権利）を求めたのは（31～33節）……………兄 | 弟 |
| ☆長子の特権（権利）を軽んじたのは（34節）……………兄 | 弟 |

3、上の問題をみながら、神様に選ば
れていたヤコブのよい所と悪い所
を考えてみよう。

よい所

悪い所

☆神様に選ばれていたヤコブですが、よい所
も悪い所もありました。同じように神様は、
欠点のある私たちをも愛して選んでくださ
います。

③ 神様、あなたが私をも選んでくださり、イエス様のもとに導いておられるこ
とに感謝いたします。アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

そうせいき
創世記28・16

2、聖書を読み、質問に答えましょう（創世記28・10～22）。

① 関係のあるものを線で結んでみよう。

すべてがつながります。

・ヤコブが見た夢 ◆
(12節)

・ヤコブへの主の約束 ◆
(13～15節)

・ヤコブの誓い ◆
(18～21節)

◆寝ていた土地を与える。

◆あなたの子孫が多くなる。

◆神の使いたちが、天と地にかかったはしこ
を上り下りする。

◆十分の一をささげる。

◆あなたと共にいる。

◆人々があなたと子孫によって祝福される。

◆どこに行ってもあなたを守る。

◆決してあなたを捨てない。

◆安らかに帰れるなら、主を私の神とする。

◆あなたをこの地に連れ帰る。

② 夢を見、約束を与えられたヤコブ
は、どのような思いで旅を続けたと
思いますか。自由に考えてみよう。

3、あなたもヤコブのように、神様からの励ましや
希望、約束などをいただきたいと思いますか。

●はい●

■いいえ■

▲わからない▲

③

神様、私もイエス様を信じて、神様からのお
言葉を聞くことができますように。アーメン。

☆十字架のイエス様を信
じ受け入れるとき、だれ
でも神のみ言葉を聞き、
お祈りをする事ができ
ようになります。

1、み言葉^{ことば}を書いて覚え^かましょう。

そうせいき
創世記32・26

2、聖書^{せいしょ}を読み、質問^{しつもん}に答え^{こた}ましょう（創世記32・22～32）。

① 天^{てん}の使い^{つか}と組打ち^{くみうち}をしたヤコブ^{おも}の思い^{かんが}を考
えてみよう（24節）。

- 体^{からだ}をきたえたかった。
- 神^{かみ}の祝^{しゅく}福^{ふく}を祈^{いの}り求め^{もと}た。
- これからのこと^{ふあん}が不安^{ふあん}だった。
- 組打ち^{くみうち}が好^すきだった。

② 天^{てん}の使い^{つか}は、ヤコブ^{なまえ}に名前^きを聞^ききました
（27節）。なぜだと思^{おも}いますか。

- 押^おしのける者^{もの}、だます者^{もの}である
こと^{こと}を思^{おも}い起^{おこ}させ^せた。
- 組打ち^{くみうち}が強^{つよ}かったので名前^{なまえ}を聞^き
いておきたかった。

③ ヤコブ^{あた}に与^{あた}えられた新^{なまえ}しい名前^{なん}は、何^{なん}ですか（28節）。また名前^{なまえ}の意^い味^みを、今日^{きょう}の
お話^{はなし}から思^{おも}い出^だしてみよう。

なまえ
名前 _____

いみ
意味 _____

☆ 名前^{なまえ}が変^かえられたというこ
とは、神様^{かみさま}によって新^{あた}しい
人^{ひと}にされたということです！

3、あなたも、神様^{かみさま}によって造^{つく}りかえていた^{おも}だきたいと思^{おも}いますか。

●はい●

■いいえ■

▲わからない▲

☆ 自分^{じぶん}の問題^{もんだい}を、ありのままに神様^{かみさま}にお話^{はなし}して、十字架^{じゅうじか}の
イエス様^{さま}を信^{しん}じるとき、だれでも新^{あた}しい人^{ひと}とされます。

③ 神様^{かみさま}、私^{わたし}にも悪^{わる}い所^{ところ}があります。十字架^{じゅうじか}のイエス様^{さま}を信^{しん}じることによって、
私^{わたし}をも新^{あた}しくしてください。アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

そうせいき
創世記39・23

2、聖書を読み、質問に答えましょう（創世記39・1～23）。

① エジプトに連れてこられたヨセフの気持ちを自由に考えてみよう。

[]

② ヨセフは、ポテパルの家でどうなったでしょうか。また、ポテパルの家は、どうなったでしょうか。

◎ヨセフは（2節）…… []

◎ポテパルの家は（5節）…… []

③ ポテパルの妻に誘惑されたヨセフは、どうしましたか。（10、12節）。

[]

④ 牢屋に入れられたヨセフの気持ちを自由に考えてみよう。

[]

⑤ 牢屋に入れられたヨセフは、どうなったでしょうか（21節）。

[]

3、ヨセフは、ポテパルの家や牢屋で栄えることが出来ました。なぜでしょうか。

・ハンサムだった。 ・神様が共にいてくださった。 ・良い友だちがたくさんいた。

・神様にお任せしていた。 ・頭が良かった。 ・罪を行わなかった。 ・努力した。

☆ どんなときも神様を信頼するヨセフを、神様は祝福してくださいました。

㊦ 神様、私も神様を信じ畏れる者としてくださり、神様が共におられる祝福を与えてください。アーメン。



2007 11月25日

かみ せつり

神の摂理

なまえ

1、み言葉を書いて覚えましょう。

創世記 45・8

2、上のみ言葉の中で「わたし」「あなたがた」とはだれで、「ここ」とはどこですか。それを言いかえて読んでみよう。

①わたし

②あなたがた

③ここ

3、「つかわす」とは「^{つか}使いとして人を行かせること」です。ヨセフの^{ばあ}い^い場合、^{じっさい}実際は、兄たちが何をしたのですか。

4、ところが、兄たちの悪を利用して、ヨセフをエジプトにつかわしたのは、ほんとうはだれですか。

その目的は何でしたか。



このように、神様は、悪いことさえも利用して、一番良い神のご計画を、あなたにしてくださるのです。これを「神の摂理(せつり)」と言います。

5、今度は、「神の摂理」をイエス様にあてはめて考え、①から④に言葉をいれよう。イエス様は(①)を救うために、(②)につかわされたのに、イエス様は、(①)に憎まれ、ねたまれて(③)で殺されてしまった。しかし、イエス様の(③)の死と復活によって人間の救いが完成した。イエス様をつかわしたのは、じつは、父なる(④)だった。

①

②

③

④

6、神様はあなたにもご計画を持っておられます。どういう計画だと思いますか。

③ 神様、私にも一番良いことをしてくださる計画を持っていてくださり感謝します。こまったことがあっても神様が最善をなしてくださると信じます・・・アーメン。

1、救い主イエス様はどういうお方なのかを考えながら、み言葉を書きましょう。

イザヤ 11・1～2

2、1節の「エッサイ^{かぶ}の株から若枝^{わかえだ}が生えて実^はを結ぶ^み」とは、救い主^{しそん}がだれの子孫として生まれることを示していますか。

①

の子である

②

の子孫^{しそん}

3、2節と下の図を見て考えよう。

(1) イエス様には何がとどまっていますか。 に書き入れよう。

(2) 主の霊の3つの特徴(2節後半にある3つの言葉)について考えよう。イエス様の3つの「ご性質・力」(A)に「ふさわしい意味」を(B)から選んで線で結ぼう。

A

1 ち え さと れい
知恵と悟りの霊

2 しんりょ さいのう れい
深慮と才能の霊

3 しゅ し ちしき
主を知る知識と

しゅ おそ れい
主を恐れる霊

が、とどまる

エッサイの株

B

①よく考えて、決心して
行うことができる

②神様のことをよく知り、
神様をおそれかしこみ、
神様と正しい関係である

③ものごとを良く理解し、
神のわざを進めることが
できる

4、イエス様を信じたあなたも、聖霊によってこのご性質が、あたえられるようになります。どういう性質があたえられたいですか。

③ 神様、イエス様は、イザヤの預言^{よげん}のとおりのお方であるとわかりました。
このイエス様にしたがって歩ませてください。・・・ アーメン。



2007

12月9日

マリヤの^{しんこう}信仰

なまえ

1、み使いガブリエルは、マリヤに何を告げたでしょうか。 に書きいれよう。

(1) ルカ1・31～33節

あなたはみごもって ① を産むでしょう。その子を ② と名づけなさい。彼は ③ となり、いと ④ と、となえられるでしょう。そして、主なる神は彼に 父 ⑤ をお与えになり、彼はとこしえに ⑥ を支配し、その支配は限りなく続くでしょう。

(2) ルカ1・35節

⑦ があなたに臨み、いと ⑧ があなたをおおうでしょう。それゆえに、生れ出る子は ⑨ であり、⑩ と、となえられるでしょう。

(3) ガブリエルは、生まれ出る男の子は、だれだと言っているのでしょうか。(救い主・王様・宇宙人)

2、マリヤは、それを聞いて、恐れ、^{ふあん}不安になりました。その^{りゆう}理由を考えよう。

(1) 自分が救い主の母に選ばれたことを、マリヤはどう思ったでしょうか。○をしよう。

(①自分のようなけがれた者はふさわしくない ②私こそふさわしい ③ふさわしいところもある)

(2) マリヤが身重になったことを知り、^{こんやくしゃ}婚約者のヨセフはどのように思うのでしょうか。○をしよう。

(①悪い^{じょうだん}冗談を言っている ②マリヤはわたしを裏切ったのだ ③別に気にしない)

3、マリヤは^{ふあん}不安と^{なや}悩みで心は一杯になりましたが、^{さいご}最後には心^{こころ}が^{さだ}定まりました。
マリヤの信仰をあらわすみ言葉を、聖書から書きだそう。

ルカ 1・37

ルカ 1・38

4、マリヤは、自分を主のはしため(女どれい)としてさし出し、神のお言葉に完全に従いました。その結果、救い主が誕生したのです。もしあなたがそうになったら、どうしますか。

①マリヤのように^{したが}従う

②ヨセフに^{せつめい}説明しにいく

③わが^み身の^{ふうん}不運を^{なげ}嘆き^{かな}悲しむ

③ 神様、マリヤの^{しんこう}信仰の^{じゅうじゅん}従順によって救い主が生まれ、人類の救いがなしとげられたことを感謝します。・・・ アーメン。



2007

12月16日

ヨセフの信仰

なまえ

1、婚約中（まだ結婚していない時）にマリヤが身重になったことを知ったヨセフは、どう思ったでしょうか。

①マリヤは、わたしをうらぎったのだ。

②冗談を言ってるにきまっている。

③別に、気にしてないよ。・・・よくある話さ。

2、ヨセフは正しい人だったので、どのようにしたでしょうか。

①マリヤのうらぎりが公にされて、裁かれ死刑にならないように、こっそりと離縁して去らせようとした。

②知らん顔をした。

③マリヤの罪を、皆に言いふらして、マリヤを死刑にした。

3、そんなヨセフに主の使いは何と告げたでしょうか。

マリヤのお腹の中の子は ① の子で、 ② の神によって
生まれる。その名は ③ で、彼は ④ となる。



4、さらにマタイは、このことをイザヤ書の預言の成就だと説明しています。その「マタイ1・23」を書こう。そして、「イザヤ7・14」も開いてたしかめよう。

マタイ 1・23

5、苦しんでいたヨセフは、主の使いのお告げを聞いてどうしたでしょうか。

①マリヤと結婚して、母子を守り、救い主の父としての役割を果たすことを決心し、神様に従った。

②なかなか決心がつかず、悩み続けた。

③やっぱり、ことわった。

6、あなたも神の御心に従う時に、神のご計画の中に用いられる者となります。

今、神様に示されていることはありますか。

もしあれば、あなたはどのようにしますか。



③ 神様、御心に従って、神のご計画の中に用いられる者としてください。・・・
アーメン。



2007 12月23日

さいこう

最高のプレゼント なまえ

1、み言葉を書いて覚えましょう。

ヨハネ 3・16

2、「賜^{たま}わる」とは、どうい^いう意味^みですか。①ただでプレゼント
をいただくこと②お金で売^いってあげ^みる
こと②くず玉^{たま}を割^わること3、それは、具^ぐ体的^{たいてき}にはどうい^いうこと^きですか。かみ
神^{かみ}のひと^こい子^こ

①

にんげん つみ ばつ
が、人^{にんげん}間の罪^{つみ}の罰^{ばつ}を

②

受^うけて、じゅうじか
十^{じゅう}字^{じか}架^かで

③

く^くだ^ださ^さった^たことヨハネ15・13
も読^よもう。4、なぜ^{りゆう}（理由）そうし^してく^くだ^ださ^さった^たの^ので^です^すか。かみさま
神^{かみ}様^{さま}は、ひと^こい子^こイエス^{さま}様^{さま}を、人^{にんげん}間の身^み代^{がわ}わ^わりに殺^{ころ}してもよ^よいと思^{おも}うほ^ほどに、この世^よに生^いきてい^いる私^{わたし}たち人^{にんげん}間^{ひと}一^{ひとり}人^{ひとり}を

④

く^くだ^ださ^さって^てい^いる^るから5、それは何^{もくてき}のため（目的）で^です^すか。イエス^{さま}様^{さま}を、信^{しん}じる者^{もの}がひと^{ひと}い^いも

⑤

ない^{ない}で

⑥

え
を得^える^るた^ため6、このクリスマスに、神^{かみ}様^{さま}があなたにく^くだ^ださ^さった最^{さい}高^{こう}のプ^ぷレ^れゼ^ぜン^んトは、何^{なに}で^です^すか。

ケーキ

お金

おもちゃ

救^{きう}い主^{しゅ}イエス^{イエス}様^様

ゲーム

神^{かみ}様^{さま}、私^{わたし}の救^{きう}い^いのた^ために、ひと^{ひと}り子^こイエス^{イエス}様^様をプ^ぷレ^れゼ^ぜン^んトし^してく^くだ^ださ^さっ^ってあ^ありが^が
とうござ^ざい^います。・・・ アーメン。



2007

12月30日

一年の感謝 かんしゃ なまえ

1、み言葉を書いて覚えましょう。

詩篇100・4

2、「感謝」かんしゃとは、何でしょうか。○をしよう。

①あいがとう、という思い

② ごめんね、という思い

3、最近、さいきん「ありがとう」って言ったことを思いだそう。

- (1) だれに []
- (2) 何のことで []
- (3) その時、どんな気持ちでしたか。
[]

4、詩篇100篇しへんは、わたしたち人間に、「神様に感謝せよ」と言っていますが、それはなぜですか。み言葉の中からその理由をさがしだそう。

- ◎
- ◎
- ◎
- ◎
- ◎

5、今日は、2007年最後の主きいこしゅの日です。この1年を振り返って感謝することを書き出そう。

(1) 人に対して

- ◎
- ◎
- ◎

(2) 神様に対して

- ◎
- ◎
- ◎
- ◎

③ かみさま神様、今年1年間ここまでお導きくださってありがとうございます。今年を振り返って心から感謝をおささげします。・・・ アーメン。

2007年度 牧羊者 第Ⅲ巻

ワークC解説 10~12月

10/7

- 第1問 聖書を開き、暗唱聖句を書き入れます。
- 第2問 み言葉を輪読し、それぞれの質問に聖書から答えます。①は、神の命令、約束と祝福について、②は、アブラムの応答についての質問です。答えるのが難しいと思える場合は、教師が選択肢を用意しておいて選んでもらうようにします。神の言葉を信じて従い、礼拝したアブラムについて説明すると良いでしょう。
- 第3問 私たちが持つべき信仰についての質問です。信仰は、自分や自分の考えではなく、神様とみ言葉を中心としたものです。
- 第4問 自由に答えてもらいます。子どもたちもアブラムの信仰にならってほしいものです。神様を中心として生活することのすばらしさについて、教師自身の証^{あかし}などを準備しておくといいでしょう。

10/14

- 第1問 暗唱聖句を書き入れます。
- 第2問 聖書を輪読し、聖書を見ながら質問に答えます。神の祝福の約束とアブラムの現実とは大きな隔たりがありながら、神の約束を信じるアブラム。その信仰によって彼は、義とされました。
- 第3問 第2問と説教を思い出しながら自由に答えてもらいます。信仰の中心は、神様です。罪と裁きからの救いのための十字架と復活を信じる人、そして、神の御心を信じ行う人が義とされます。

10/21

- 第1問 暗唱聖句を書き入れます。
- 第2問 み言葉を輪読し、質問に答えます。①いくつかのことがあります。簡単に書き出してもらいます。②③聖書を読んだり、説教を思い出しながら選んでもらいます。正しい答えは複数あります。
- 第3問 イサクの行動の理由を考えさせます。正しい答えは、◎神様が共におられることを信じていた。◎祝福してくださる神様にお任せしていた。
- 第4問 自由に答えてもらいます。友だちとのいさかいや兄弟喧嘩^{げんか}など、どのように対処するかは、イサクの行動が参考になります。神様を信じる時に、神様が最も良いことをしてくださることを信じることができます。そして、柔和な性格とされます。神様を信じて、イサクにならうよう勧めます。柔和な人格は、神様を信じる者に与えられる御霊の実です。

10/28

- 第1問 暗唱聖句を書き入れます。
- 第2問 ①聖書を読んだ後にそれぞれ聖書から答えてもらいます。朗読が長いようなら23節以降からでも良いでしょう。
- 第3問 良い所は、「穏やか」「長子の特権を求めた（父祖に与えられている神様からの祝福の重要性を知り大切にした）」など。悪い所は、「弱みにつけこんだ」。神様に選ばれた人でしたが、初めからすばらしい人格者、信仰者であったわけではありません。神様は、そのようなヤコブを取り扱い、造り変えてくださいます。11月4日と11日のテーマとなります。

11/4

●第1問 暗唱聖句を書き入れます。

●第2問 み言葉を読み、質問に答えます。輪読が長いと思われる場合は、12節、13～15節、18～21節に区切って、①の質問に答えながら読むと良いでしょう。②答え難い場合、親を離れ一人旅に出たヤコブの気持ちを説明し、前問の「ヤコブへの主の約束」を参考にすると答えやすくなります。

●第3問 正直に答えてもらいます。「はい」の場合、罪のために十字架にかかれたキリストを説明し、イエス様を信じるように導きます。「いいえ」「わからない」という場合は、理由を聞いて問題のために祈ってあげましょう。

11/11

●第1問 暗唱聖句を書き入れます。

●第2問 聖書を輪読し、質問に答えます。ワークに答えるためには、29節まででも十分です。①は、「神の祝福を祈り求めた」「これからのことが不安だった」。②は、「押しのける者、だます者であることを思い起こさせた」。ヤコブの熱心な求めと自分の真相を認める告白に神様は、改名と祝福をもって答えられました。

●第3問 正直に答えてもらいます。「はい」である場合には、イエス様はだれでも、罪を赦し^{ゆる}罪から救い、新しくしてくださることを説明して祈ってあげましょう。

11/18

●第1問 暗唱聖句を書き入れます。

●第2問 聖書を朗読し、質問に答えます。朗読個所が長い場合には、1～5節を読んで①②の問いに答え、10～12節を読んで③に答え、19～23節を読んで④⑤に答えます。①④は、ヨセフの困った状況を説明し、ヨセフの立場に自分をおいて考えてみるようにします。②③⑤は、聖書から簡単に答えてもらいます。神様によって祝福されたヨセフ、罪を犯さなかったヨセフについて説明すると良いでしょう。

●第3問 いくつでも選んでももらいます。神様に信頼して罪を行わなかったヨセフを人生の手本とするように勧めます。

11/25

●本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。

●第2問 み言葉の中の指示代名詞がさしている具体的な名前を答えます。答えは①ヨセフ、②ヨセフの兄たち、③エジプト、です。その部分を言い換えて読んでみましょう。

●第3問 実際にヨセフがエジプトに行った原因は、兄たちがヨセフをねたみ、憎んで、奴隷としてエジプトに売り飛ばした、ことです。

●第4問 人間の目で、人間同士の仕業を見れば上記のとおりですが、目に見えない背後では、実は神のご計画があってヨセフをエジプトに遣わした、ということです。したがって答えは「神様」です。その目的は「イスラエル民族を^{ききん}飢饉から救うため」です。また、ハカセが「摂理」の意味を説明してくれているので、これを一緒に考えてください。

●第5問 ヨセフはイエス様の「型・モデル」だと言われます。その生涯が似ていることを確認しましょう。答えは、①人間（罪人）、②この世（地上）、③十字架、④神様、です。

●第6問 今度は、摂理ということを自分にあてはめて、自分に対する神のご計画を考えていきます。

12/2

●み言葉を書き入れます。長いですが、1～2節全部を書いてください。言葉は非常に難しいのですが、2節後半が大切な部分だからです。

●第2問 答えは①エッサイ、②ダビデ王、です。

●第3問 答えは、(1) 主の霊、(2) 1－③、2－①、3－②、です。言葉が難しいので少し時間をとって一緒に考えましょう。

●第4問 イエス様を信じ、聖霊に宿っていただいているクリスチャンは、イエス様のご性質に似るものとなっていきます。自分を振り返って、特にどの点で似る者になりたいかを考えましょう。

12/9

- 第1問 聖書を読んで調べながら書き込みます。問題文は口語訳です。訳により若干表現は違いますが意味は同じですから、それぞれの訳で当てはまる語句を書き入れてください。答えは、訳によって表現が違う場合に限り、口語訳(新改訳)[新共同訳]という形と順番で表記します。その答えは、(1)①男の子、②イエス、③大いなる者(すぐれた者)[偉大な人]、④高き者の子(高き方の子)[高き方の子]、⑤ダビデの王座(ダビデの王位)、⑥ヤコブの家、(2)⑦聖霊、⑧高き者の力(高き方の力)、⑨聖なるもの(聖なる者)[聖なる者]、⑩神の子、(3)救い主、です。
- 第2問 マリヤの恐れと不安の理由を考えます。答えは、(1)は①、(2)は②です。夫婦の(あるいは男女の)性的関係によって身重になる(妊娠する、子どもができる)ということと、婚約、結婚、^{かんいん}姦淫の罪などの関係を生徒たちが大人のように把握することは不可能です。来週の「ヨセフの信仰」第1問の解説をも参考にしてください。
- 第3問 不安と恐れを超えて、主に信頼し、委ねる決意をしたマリヤの信仰の中身を考えます。37節はガブリエルの言葉ですが、マリヤがこの言葉をそのまま受け取ったということで、ここに書きます。38節はカッコの中のマリヤの言葉を書きます。
- 第4問 どれを選んでも自由ですが、順当には①が良いでしょう。

12/16

- 第1問 婚約中に身重になるということの意味を考えながら、ヨセフの思いを考えます。答えは①です。先週の「マリヤの信仰」のところでも同様ですが、夫婦の(あるいは男女の)性的関係によって身重になる(妊娠する、子どもができる)ということを生徒たちが大人のように把握することは不可能です。子どもたちの体と心は、まだその時期が来ていないからです。現代はアンバランスな知識・情報だけが独り歩きしたり、その故の罪や悲慘が昔より多い時代ではありますが、この処女降誕の出来事を把握することは子どもたちには限界があります。その限界を感じながらも、それに全く触れないでは説教もワークもできません。子どもの理解の範囲を考えながら、真剣に話し合って進めてください(難しいですが…)。
- 第2問 正しいとは律法に忠実であると同時に、慈愛の心をも含みます。答えは①です。ヨセフは律法に違反しないで、かつ、マリヤを辱めずに命を救う方法を選択した、ということです。
- 第3問 主の使いの言葉を20～21節をヒントにして書きます。答えは①男、②聖霊、③イエス、④救い主、です。
- 第4問 第1問からの流れの中で、本日の暗唱聖句を書きます。同時にイザヤ7・14からの引用ですから、そこも開いて両者を比べ、確かに預言の成就だと納得するように導きます。
- 第5問 苦悩の後、ヨセフは主の使いのお告げを受け入れ、神のご計画に服従することを決断します。答えは①です。
- 第6問 自分に示されている御心があればそれに従おうと、話し合い、導きます。そのように反応できる生徒は、それほどはいないでしょうから、その場合は、将来そうしようねと導きましょう。

12/23

- 本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。
- 第2問 「賜る」の意味をとらえます。答えは①です。
- 第3問 ヨハネ3・16の場合の「賜る」の具体的な意味について考えます。答えは①イエス様、②身代わりに、③死んで、です。
- 第4問 賜った理由を、み言葉から考えます。答えは④愛して、です。
- 第5問 賜った目的を考えます。答えは⑤ほろび、⑥永遠の命、です。
- 第6問 神様からの最高のプレゼントはイエス様ご自身であることを確認します。

12/30

- 本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。
- 第2問 答えは、①です。
- 第3問 自分がどれくらい感謝の気持ちがあるかを調べます。あれば、そのときの気持ちは「うれしい、喜ばしい、気持ちよい、感激」のような答えだと思います。しかし、自分のことばかり考え、してもらって当たり前と思っていることが多いでしょうから、何も書けないかも知れません。その時には、してもらったことはないか、自分がしてあげたことはないか、一緒に考えて探しましょう。
- 第4問 詩篇100篇の中から神様に感謝すべき理由を探し出します。答えは、「全地を造られた創造主だから」、「われら人間を造られたから」、「われらは主のものだから」、「神様は羊飼ひ、われらは羊で養っていただいているから」、「主は恵み深いから」、「いつくしみは限りないから」、「その真実は永遠だから」などです。
- 第5問 この1年を振り返って、人に対して、そして、神様に対して感謝すべきことを書き出して、共に祈りましょう。